

## (1) ～ところ(を) = ～という状況なのに(すみません/恐縮です)

- 「を」を言わないことが多い。(ところ=時間上の場所 → 状況)
- 相手の状況を配慮して、話の前置きに用いる。

① 本日はお忙しいところ(を)わざわざお越しいたきまして、誠にありがとうございます。

② もしも、山本です。お休みのところ(を)お電話して申し訳ございません。実は・・・

③ 本日は電車が遅れましたことをお詫び申し上げます。お急ぎのところ(を)お客様には大変ご迷惑をおかけいたしまして申し訳ございません。

④ 本日は、雨で足元が大変悪いところ(を)多くの方にご参加いただき、誠にありがとうございます。

⑤ 社長、3 1 2 4。ABC社の安倍様がお見えです。

1 のところを                      2 申し訳                      3 お話中                      4 ございません

## 【その他のよく使われるもの】

お疲れのところ(を)～

お休み中のところ(を)～

お食事中的ところ(を)

～お電話中のところ(を)～

ご多忙のところ(を)～

ご体調が悪いところ(を)～



## (2) ～ところを = 本来なら/本当なら～のに

- 「を」を省略しない。
- 通常のやり方や流れに反することを表す。

① 本日は、こちらから行くべきところをわざわざお越しいたき、誠に恐縮です。

② あと1ポイントで勝敗が決まるところを、突然の雨で試合が中断してしまった。

③ 本来であれば、真っ先に 1 4 3 2、ご報告が遅くなりましたことをお詫び申し上げます。

1 ご報告に                      2 ところを                      3 べき                      4 上がる

恐縮 きょうしゆく、 配慮 はいりよ、 用いる もちいる、 お越しいたき おこしいたき  
誠に まことに、 お詫び申し上げます おわびもうしあげます、 足元 あしもと、 多忙 たぼう  
安倍 あべ、 反する はんする、 勝負 しょうぶ、 突然 とつぜん、 中断する ちゅうだんする  
真っ先に まっさきに